

浅ノ川総合病院 後期研修プログラム

消化器内科

I 研修対象者

卒後3年目以降の初期研修を修了した内科を希望する医師で、認定内科医や各学会専門医の資格取得を目指す医師、又は地域医療や開業を目指す医師

II 研修目標

消化器内科専門医を目指す上で必要な知識、技量の習得のみならず、他の分野に跨がる治療や先進医療まで幅広く研修する。

III 研修可能な内容

IVH 埋め込み、血管切開術

精密上部消化管造影、注腸造影、読影

小腸二重造影、読影

上部消化管内視鏡、診断

下部消化管内視鏡、診断

小腸内視鏡、診断

拡大内視鏡、診断

超音波内視鏡、診断

ERCP、読影

内視鏡的各種処置、治療、適応

イレウス管挿入、造影

精密超音波検査、診断

造影超音波検査、診断

腹水穿刺、ドレナージ

超音波ガイド下穿刺、臓器生検、ドレナージ術

胆道拡張、内瘻化、ステント挿入術

結石破砕治療

RFA、エタノール注入

血管造影、塞栓術

血漿交換療法、透析療法

腫瘍化学療法（動注含む）、放射線療法

専門医取得に必要な消化器疾患の担当と知識の習得

病理学研修

IV 指導医

荒木一郎：消化器、肝胆膵、一般

高崎秀昭：消化器、内視鏡

浜野直通：消化器、内視鏡、一般